

九州国立博物館トピック展示

「海の王都 原の辻遺跡と壱岐の至宝」(10月11日(火)～12月4日(日))

10/25

18:30～

海の王都 原の辻遺跡と壱岐の至宝

九経調では、九州国立博物館トピック展示「海の王都 原の辻遺跡と壱岐の至宝」のセミナーを下記の通り開催いたします。

九州国立博物館の4階文化交流展示室関連第3室では、10月11日から12月4日までの期間、国特別史跡原の辻遺跡(はるのつじいせき)から出土した国重要文化財の考古遺物を中心に長崎県壱岐島の文化財73件が展示されます。原の辻遺跡は中国の歴史書『魏志倭人伝』に登場する一支国(いきこく)の中心地とされ、古くから対外交流の拠点として知られています。弥生時代に東アジア諸国との交流によってもたらされた貴重な品々をご紹介していただくとともに、壱岐島の歴史と魅力についてご講演いただきます。



壱岐の集落と船着場の復元

日 時：10月25日(火)18時30分～20時(終了後 交流会)

会 場：BIZCOLI 交流ラウンジ(定員40名)

講 師：進村 真之(しんむら まさゆき)氏 九州国立博物館主任研究員

参加費：500円(お茶・コーヒー代等)

[講師プロフィール]



琉球大学史学科卒業(考古学専攻)。福岡県教育庁文化財保護課埋蔵文化財発掘調査技師を経て、九州国立博物館展示課で展示業務を行う。現在は、九州国立博物館交流課で国際交流を担当。中国・韓国・タイ王国・ベトナムなどアジアを中心とした国々との交流事業を行っている。専門は、日本考古学、特に近年は神戸市立博物館と共同で、神戸市立博物館所蔵の国宝桜ヶ丘銅鐸・銅戈について、九州国立博物館に導入されているX線CTや3Dデジタル計測器など最新の科学分析機器を用いて計測を行い、文化財の保存・活用についての研究を行っている。

下記の項目を記入のうえ **FAX(092-721-4908)** または、ホームページ (<http://www.bizcoli.jp>) からお申込みください。(定員40名になり次第、締め切らせていただきます)

会社名	所属/役職	
住所	電話番号	
Mail アドレス	当会は地域の情報等をタイムリーに配信するメールマガジンをお届けしております。 不要の方は○を付けてください ()	
お名前	交流会	
	参加する	参加しない

お問い合わせ先：(公財)九州経済調査協会 BIZCOLI 瀬口・石橋・田中

810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階 電話：092-721-4909 FAX：092-721-4908

主催：(公財)九州経済調査協会 後援：(公財)九州国立博物館振興財団